

入札監理小委員会における審議結果報告

海洋研究開発機構「機構内ネットワーク機器等の更新及び運用支援並びにセキュリティ監視支援業務」

当該『民間競争入札実施要項（案）』を入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. 事業の概要

- 市場化テスト「1期目」である。
- 本案件は、当機構（全6拠点）で運用している以下の業務を行うものである。
 - ①機構内ネットワーク機器等の更新業務（保守業務もあり）
 - ②機構内ネットワーク等について安定運用するための支援業務
 - ③セキュリティ対策機器のセキュリティ監視運用業務

2. 市場化テストの実施に際して行った取組について

主に以下の点を変更し新規参入を促進。

- 複数年度化（約5年半）
- 複数案件を単一案件に集約

3. 実施要項（案）の審議結果について**【論点】**

- ① <請負者の決定方式について>案として「最低価格落札方式（技術審査あり）」が提示されたが、民間事業者の創意工夫を活用する観点、また、今回規模が大きくなる業務を小企業が請け負う際の実施体制を評価する観点から、評価方法を要再検討。
- ② <控え担当者（非常駐）について>常駐者の代替要員であること以外に、控え中に行うべき契約上の業務が無いことなどを、実施要項案の中で明示することを要検討。
- ③ <入札のスケジュールについて>仕様説明会後から提出期限（応札期限）までの間について、より長く期間をとるように要再検討。
- ④ <従来の実施状況に関する情報の開示について>脚注で注意事項が多数記載されているが、一目で分かりやすい表とするように要検討。

【対応】

- ①技術審査資料により実施体制を評価すること、また、ネットワーク更新業務や運用支援業務では仕様以上の提案を求める内容でないこと等から、「最低価格落札方式（技術審査あり）」を用いることとされた。（実施要項案：8/73 ページ）
- ②「控え担当者（非常駐）」は、常駐者の代替要員であること以外に控え中に行うべき契約上の業務がないこと、かつ、控え担当者は常駐していなくともよいことを明記することとされた。（実施要項案：20/73 ページ）
- ③仕様説明会後の提出期限を最低 1 か月確保することとされた。（実施要項案：7/73 ページ）

④契約月数や要員数などが表頭に明示された。(実施要項案：20/73、22/73、24/73 ページ)

4. 意見募集の対応について

意見募集（平成30年2月19日～3月5日）を行った結果、6者から計29件の意見が寄せられ、うち22件について修正対応がなされた。左記対応のうち、その大多数は機種・機能に関する記載の改正であり、その他として保有資格の緩和が数件（実施要項案：49/73、50/73 ページ）等であった。

以上